

若手・中堅職員のためのコーディネート力養成講座

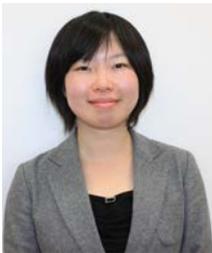
■講師



仲道 雅輝

(愛媛大学 総合情報メディアセンター兼教育企画室 助教)

日本福祉大学社会福祉学部卒業。熊本大学社会文化科学研究科教授システム学専攻博士前期課程修了。平成7年から日本福祉大学事務職員、平成23年より愛媛大学にてFD・SDや学生能力開発、授業コンサルテーションに携わる。研究課題は全学的eラーニング推進とICT活用教育の普及。専門は教育工学、インストラクショナル・デザイン(ID/教育設計)。



津曲 陽子

(愛媛大学 教育・学生支援機構教育企画室 特任助教)

九州大学教育学部卒業。同大学院人間環境学府修士課程修了、同大学院人間環境学府博士課程修了(博士(心理学))。九州大学研究戦略企画室学術研究員を経て、2013年1月より愛媛大学教育・学生支援機構教育企画室・特任助教。専門は、社会心理学、大学教育学。現在は、大学間連携共同教育推進事業「西日本から世界に翔たく異文化交流型リーダーシップ・プログラム」(代表校:愛媛大学)において、学生のリーダーシップ養成に従事している。



兒玉 健志

(愛媛大学 教育学生支援部附属学校園事務課 課長)

松山商科大学経済学部1978年3月卒業 同年4月愛媛大学職員採用以来、総務・人事系の業務に従事。定年まで10年を切った頃、大学の主役である学生に直接関わりたいと考え、上司に願い出る。2009年4月に国際連携支援部国際連携課に配属され、4年間国際関係業務を経験した後、2013年4月から附属学校園事務課勤務。

■プログラム概要

仕事におけるコーディネートとは、何をどのようにすることなのでしょうか。目標達成のために部局や立場を超えて、必要なスキルや能力を備えた人を集めるだけでなく、チームの中で異なる分野(領域)・個々の利害による関係を調整し、全体の合意を形成し、向かうべき目標・ゴールまで着実に誘導していくこと、これが仕事におけるコーディネート力です。職場におけるコーディネーターという役割は、物理的なシステムでは解決できない、人にしか担当できない仕事と言えます。

本ワークショップでは、グループワーク等を通じて、チームの各メンバーがもつアイデアや意見、情報をうまく引き出し、まとめ、一つの目標達成に向かえるようにするまでのコーディネート力の実践とコツについて、学んでいただけたらと思います。

■主な受講対象

大学職員(若手・中堅)の方

■本プログラムの到達目標

1. 異なる意見のまとめ方を説明できる
2. コーディネート力を高めていく要素・コツについて説明できる
3. コーディネート力の要素を使った行動のうち明日から実践できることを一つあげることができる

■日時・会場・受講定員

日時 : 平成25年8月23日(金)13:00~15:00

会場 : 愛媛大学 城北キャンパス 愛大ミュージズ 2階 M24教室

定員 : 40名